Nikon

簡単スタートガイド

COOLPIX L23

Jp

ニコンデジタルカメラ COOLPIX L23 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このガイドでは、はじめてこのカメラを使うときの手順を紹介します。
安全上のご注意や詳しい使い方は、使用説明書をご覧ください。

カスタマー登録のご案内

インターネットを通じて、下記のホームページからカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。

https://reg.nikon-image.com/

- 登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています。
- 製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけます。
  是非ご利用ください。

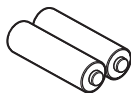
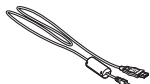
Windows をお使いの場合、付属ソフトウェア「ViewNX 2」をパソコンにインストールした後、以下の手順でもカスタマー登録のホームページにアクセスできます。

- ［**スタート**］から［**すべてのプログラム**］→［**Link to Nikon**］→［**カスタマー登録**］の順にクリックします。

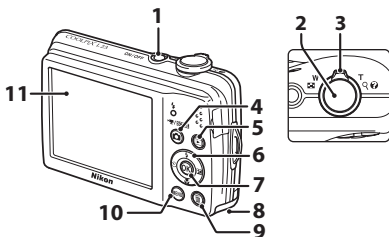
本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリー（バッテリー、バッテリーチャージャー、AC アダプターなど）に適合するようにつくられていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

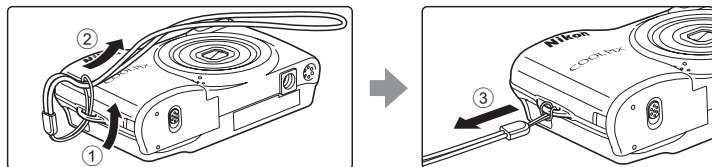
箱の中身を確認しよう

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

- 簡単スタートガイド（本冊子）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内

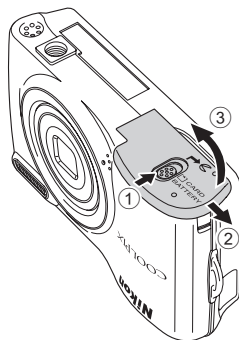
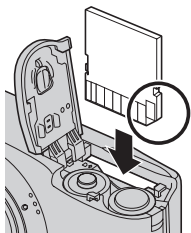
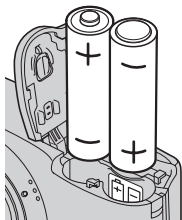
付属の電池はお試し用の電池です。
メモリーカードは付属していません。使用説明書 117 ページに記載の SD メモリーカード（以下、「SD カード」と表記します）をお使いください。

各部の名称

1	電源スイッチ/電源ランプ	7	OK（決定）ボタン
2	シャッターボタン	8	電池/SDカードカバー
3	ズームレバー	9	🗑（削除）ボタン
4	📷（撮影モード）ボタン	10	MENU（メニュー）ボタン
5	▶（再生）ボタン	11	液晶モニター
6	マルチセレクター		

撮影の準備をしよう

Step 1　ストラップを取り付ける

Step 2　電池や SD カードを入れる

SD カードを入れると、撮影した画像は SD カードに記録されます。SD カードを入れないときは、内蔵メモリー（約 22 MB）に記録されます。

2.1 電池 /SD カードカバーを開ける

正しい向きで 「カチッ」 と音がするまで SD カードを差し込みます。

SD カードを取り出すには
カードを指で軽く奥に押し込むと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜きます。

⚠ 逆挿入に注意

- 電池の「+」と「−」の向きに注意してください。
- SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

電池やSDカードを取り出すときのご注意

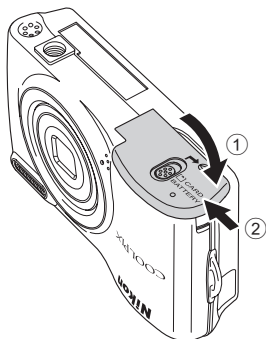
- 電池 /SD カードカバーを開ける前に電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してください。
- 電池 /SD カードカバーを開けるときは、電池が落下しないよう、カメラの底面を上に向けてください。
- カメラを使った直後は、カメラや電池、SD カードが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

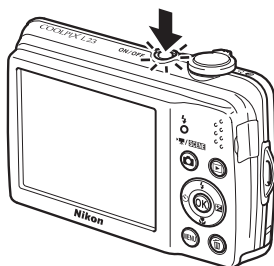
使用できる電池について

- アルカリ単 3 形電池（LR6）× 2 本
- リチウム単 3 形電池（FR6/L91）× 2 本
- Ni-MH リチャージャブルバッテリー EN-MH2（ニッケル水素充電池）× 2 本

アルカリ電池はメーカーにより性能が大きく異なることがあります。信頼できるメーカーの電池をお使いください。
詳しくは、使用説明書をご覧ください。

使用説明書 12 〜 13 ページ、16 〜 17 ページ

2.3 電池 /SD カードカバーを閉じる

Step 3　電源を ON にする

電源スイッチを押すと、電源が ON になります。
- 電源ランプ（緑色）が点灯し、液晶モニターが点灯します（液晶モニターが点灯すると、電源ランプは消灯します）。

節電機能について（オートパワーオフ）

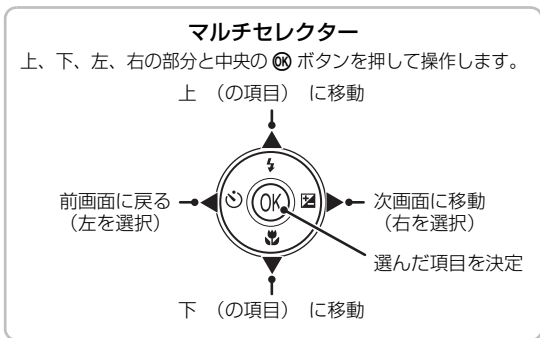
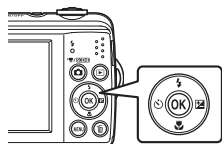
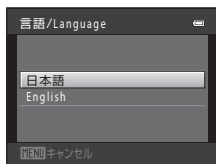
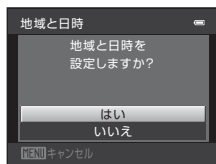
カメラを操作しない状態が続くと、液晶モニターが消灯して待機状態になり、電源ランプが点滅します。待機状態が約 3 分続くと電源は OFF になります。
電源ランプの点滅中は、以下のボタンを押すと液晶モニターが再点灯します。
→ 電源スイッチ、シャッターボタン、撮影モード ボタン、または ▶ ボタン

Step 4 言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。マルチセレクターで設定してください。

4.1

▲▼ で表示言語を選び、ⓞⓚ ボタンを押す

4.2

▲▼ で［**はい**］を選び、ⓞⓚ ボタンを押す

4.3

◀▶で自宅のある地域(タイムゾーン）を選び、ⓞⓚ ボタンを押す

夏時間の設定について

夏時間（サマータイム）を導入している地域で、その期間中に日時を設定するときは、▲ で夏時間の設定をオンにします。

- オンにすると、画面上部に 夏時間 マークが表示されます。
- オフにするには、▼ を押します。

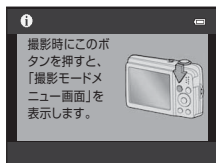
4.4

▲または▼で日付の表示順を選び、
Ⓚ ボタンを押す

4.5

日時を合わせる

- 項目を選ぶ：▶ または ◀ を押します（[**年**]、[**月**]、[**日**]、[**時**]、[**分**] に切り換わります）。
- 項目の内容を合わせる：▲ または ▼ を押します。
- 設定を完了する：[**分**] を選び、Ⓚ ボタンを押します。

4.6

（撮影モード）ボタンを押す

- レンズが繰り出し、撮影モードを選ぶ画面になります。

4.7

［**らくらくオート撮影**］が表示されたら、Ⓚ ボタンを押す

- 撮影画面になり、らくらくオート撮影モードで撮影できます。

撮影時に日付を画像に写し込むには

日時を設定した後に、（セットアップ）メニューを表示して、［**デート写し込み**］の設定をしてください。
（セットアップ）メニューは、以下の手順で表示して設定します。
MENU（メニュー）ボタンを押す→マルチセレクターの◀を2回押す→▲または▼で（セットアップ）タブを選び、Ⓚ ボタンを押す→ ▲ または ▼ で項目を選び、Ⓚ ボタンを押す

使用説明書 92、100 ページ

設定した言語や日時を変更するには

上記「撮影時に日付を画像に写し込むには」と同様に、（セットアップ）メニューを表示して、［**言語 /Language**］または［**地域と日時**］で設定してください。

使用説明書 94、106 ページ

次のステップでは「（らくらくオート撮影）モード」を使った基本的な撮影方法を説明します。

撮影して再生しよう

Step 1　電池残量表示と記録可能コマ数を確認する

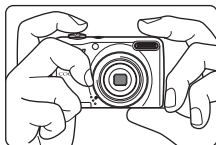
電池残量表示	意味
	電池残量はあります。
	電池残量が少なくなりました。 電池交換の準備をしてください。
電池残量が ありません	撮影できません。 電池を交換してください。

内蔵メモリーを使っているときは、IN が表示されます。

使用説明書 18 〜 19 ページ

Step 2 カメラを構え、構図を決める

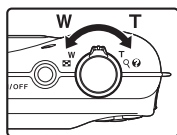
2.1 カメラを両手でしっかりと構える

- レンズやフラッシュなどに、指などがかからないようにしてください。

2.2 構図を決める

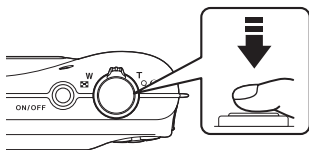
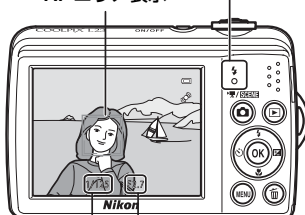
- 被写体や構図によって、カメラが撮影シーンを自動的に判別します。
- 顔に四角い二重枠が表示されたときは、カメラが顔を認識しています。複数の顔が認識されたときは、カメラに最も近い顔に二重枠が表示され、他の顔に一重枠が表示されます。
- 人物以外の撮影や顔を認識できない構図では、画面中央にピントを合わせるAF エリアが表示されます。写したいもの（被写体）を AF エリアに合わせてください。

ズームを使う

ズームレバーを回します。

- 被写体を大きく写す：**T**（望遠）方向に回す。
- 広い範囲を写す：**W**（広角）方向に回す。
  電源を ON にしたときは、最も広角側になっています。

使用説明書 20 ～ 21 ページ

Step 3 ピントを合わせて撮影する

3.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- Step 2 でカメラが顔を認識した場合：
  黄色い二重枠（AF エリア）でピントが合い、二重枠は緑色に変わります。
- カメラが顔を認識していない場合：
  画面中央の AF エリアに重なっている被写体にピントが合います。ピントが合うと、〖 〗（AF エリア表示）が緑色に点灯します。
- AF エリアが赤色に点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えて、もう一度シャッターボタンを半押ししてください。

フラッシュランプ

シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

	点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
	点滅	フラッシュの充電中です。※
	消灯	フラッシュは発光しません。

※電池残量が少なくなると、フラッシュの充電中は液晶モニターが消灯します。

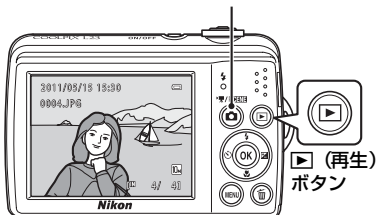
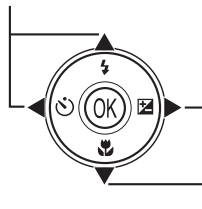
3.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあります。ゆっくりと押し込んでください。

使用説明書 22 ～ 23 ページ

Step 4 画像を再生する

▶ ボタンを押すと、再生モードになります。

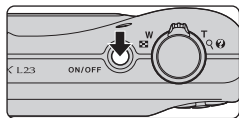
- 最後に撮影した画像が1コマ表示されます。

- 前後の画像を表示するには、マルチセレクターの ▲、◀、▼ または ▶ を押します。
- 撮影に戻るには、📷 ボタンを押します。

不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑 ボタンを押します。
削除画面が表示されたら、マルチセレクターの ▲▼ で［**表示画像**］を選び、Ⓚ ボタンを押します。
確認画面が表示されたら、▲▼ で［**はい**］を選んで Ⓚ ボタンを押すと、表示していた1コマが削除されます。

- 🗑 ボタンを押した後、▲▼ で［**削除画像選択**］を選ぶと、削除したい画像を複数選べます。［**全画像**］を選ぶと、すべての画像を削除できます。
- **削除した画像は、もとに戻せません。** 削除をやめるには、確認画面で［**いいえ**］を選び、Ⓚ ボタンを押します。

使用説明書 24 〜 25 ページ

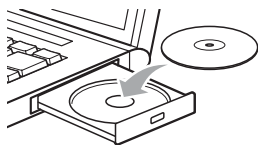
Step 5 電源を OFF にする

電源スイッチを押して、電源を OFF にします。

ViewNX 2 をインストールしよう

付属のソフトウェアをインストールして、画像をパソコンに取り込めば、静止画や動画の表示、編集ができます。インストールを始める前に、お使いのパソコンの環境が動作環境（□19）に合っているか確認してください。

Step 1　パソコンを起動し、ViewNX 2 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

Windows

↓

Mac OS

ViewNX 2

デスクトップ上のアイコンをダブルクリック

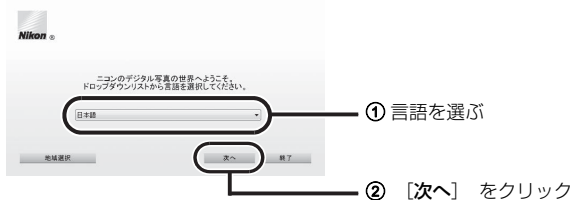
↓

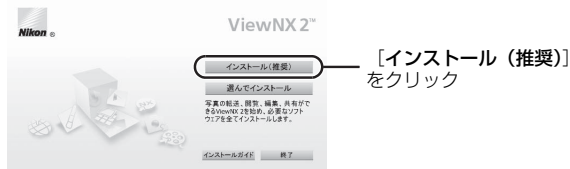
Nikon

Welcome

［**Welcome**］アイコンをダブルクリック

↓

Step 2　言語を選択する

Step 3　インストールを開始する

画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールガイドについて

［**インストールガイド**］をクリックすると、ViewNX 2 のインストール方法のヘルプを表示します。

Step 4　インストールを終了する

［**はい**］ をクリック　　［**OK**］ をクリック

次のソフトウェアがインストールされます。

- ViewNX 2（Nikon Transfer 2 を含む）
- Apple QuickTime（Windows のみ）
- Panorama Maker 5

Step 5　CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出す

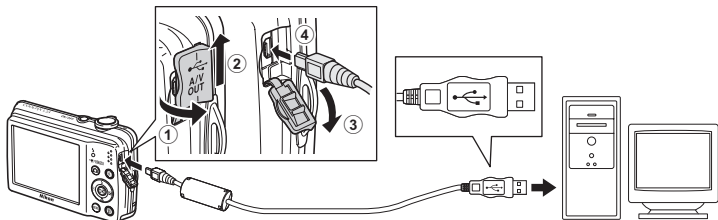
ViewNX 2 を使ってみよう

Step 1　パソコンに画像を取り込む

ViewNX 2 の画像転送機能「Nikon Transfer 2」を使います。

1.1 カメラの電源を OFF にする

1.2 付属の USB ケーブルで、カメラとパソコンを接続する

- 端子の挿入方向を確認して、無理な力を加えずにまっすぐに差し込んでください。端子を外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

1.3 カメラの電源を ON にする

- 電源ランプが点灯します。カメラの液晶モニターは消灯したままになります。

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたときは、Nikon Transfer 2 を選びます。

Windows 7 をお使いの場合

下の画面が表示されたときは、次の手順で Nikon Transfer 2 を選びます。

1［**画像とビデオのインポート**］で使用するプログラムに Nikon Transfer 2 を選ぶ
- ［**画像とビデオのインポート**］の［**プログラムの変更**］をクリックすると表示される画面で、［**画像ファイルを取り込む -Nikon Transfer 2 使用**］を選んで、［**OK**］をクリックします。

2［**画像ファイルを取り込む**］をダブルクリックする

Nikon Transfer 2の起動について

SD カード内に大量の画像があると、Nikon Transfer 2 の起動に時間がかかる場合があります。

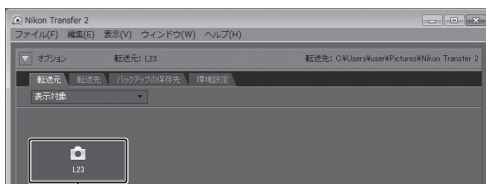
画像転送時の電源について

途中で電源が切れないように、充分に残量のある電池をお使いください。

市販のカードリーダーやパソコンのカードスロットを使って取り込む

SD カード内の画像は、以下の方法でもパソコンに取り込めます。

- 市販のカードリーダーをパソコンに接続して、SD カードをセットする。
- パソコンに装備されているカードスロットに直接 SD カードを差し込む。

1.4 Nikon Transfer 2 の［**転送元**］パネル内に、接続したカメラ名またはリムーバブルディスクのデバイスボタンが表示されていることを確認する

デバイスボタン

1.5 画像をパソコンに取り込む

［**転送開始**］ボタンをクリックすると、記録されているすべての画像がパソコンに取り込まれます（ViewNX 2 の初期設定）。

［**転送開始**］ ボタンをクリック

1.6 接続を解除する

- カメラを接続している場合は、カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。
- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムーバブルディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたは SD カードを取り外してください。

Step 2　画像を見る

画像の取り込みが終わると、ViewNX 2 の画面が開き、取り込んだ画像が表示されます。

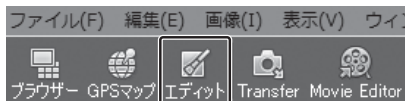
ViewNX 2を手動で起動するには

- Windows：デスクトップの［**ViewNX 2**］のショートカットアイコンをダブルクリックする
- Mac OS：Dock の［**ViewNX 2**］アイコンをクリックする

Nikon Transfer 2を手動で起動するには

ViewNX 2を起動し、Step 2の画面でツールバーの［**Transfer**］アイコンをクリックします。

静止画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**エディット**］をクリックします。

階調の補正、シャープネスの調整、画像の切り抜き（クロップ）などの編集ができます。

動画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**Movie Editor**］をクリックします。

このカメラで撮影した動画の不要な部分を削除するなどの編集ができます。

画像をプリントする

ViewNX 2 のツールバーで［**印刷**］をクリックします。

ダイアログが表示され、パソコンにつないだプリンターから、画像をプリントできます。

ViewNX 2の詳しい使い方は

ViewNX 2 のヘルプを参照してください。

ViewNX 2の動作環境について

	Windows	Mac OS
プロセッサー（CPU）	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ 1.6 GHz 以上 ・動画（H.264/MPEG-4 AVC 圧縮方式）： - 再生時：Pentium D 3.0 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：PowerPC G4 1 GHz 以上 /G5、Intel Core シリーズ /Xeon シリーズ ・動画（H.264/MPEG-4 AVC 圧縮方式）： - 再生時：PowerPC G5 Dual 2 GHz または Core Duo 2 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上
OS	Windows 7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate（Service Pack 2） Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 3） ・すべてプリインストールされているモデルに対応 ・64 bit 版 Windows 7 および Windows Vista 上で使用する場合、32 bit アプリケーションとして動作します。	Mac OS X（Version 10.4.11、10.5.8、10.6.5）
メモリー（RAM）	Windows 7、Windows Vista：1 GB 以上（2 GB 以上推奨） Windows XP：512 MB 以上（2 GB 以上推奨）	512 MB 以上（2 GB 以上推奨）
ハードディスク	OS 起動ディスクに 500 MB 以上（1 GB 以上推奨）	
モニター	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上（1280 × 1024 ピクセル以上推奨） 表示色数：24 ビットカラー以上	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上（1280 × 1024 ピクセル以上推奨） 表示色数：1670 万色以上

COOLPIX L23 には、こんな機能もあります

シーンモード、ベストフェイスモード　使用説明書32、43ページ

シーンモードでは、撮影シーンを選んで撮影できます。ベストフェイスモードでは、カメラが顔認識した人物の笑顔を検出して、自動でシャッターをきります。美肌機能で人物の顔の肌をなめらかに表現できます。

オート撮影モード　使用説明書 46 ページ

（オート撮影）モードにすると、フラッシュモード、マクロモード（接写）などを自分で設定して撮影できます。連写も設定できます。

動画　使用説明書 75 ページ

動画を撮影できます。

D- ライティング　使用説明書 70 ページ

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを、撮影後に明るく補正できます。

ダイレクトプリント　使用説明書 85 ページ

カメラと PictBridge 対応のプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。

  http://www.nikon-image.com/

- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。

  http://www.nikon-image.com/support/

- 下記のホームページでカスタマー登録ができます。

  https://reg.nikon-image.com/

株式会社ニコン
株式会社ニコン イメージング ジャパン

Printed in China

CT0L01(10)
6MM04310-01